

# 2024年3月17日 主日礼拝

司 会 ①熊谷兄 ②笠松兄 ③土屋英兄(秋田姉)  
祈 禱  
奏 楽

賛 美 新聖歌20番「主のまことはくしきかな」  
(心に感謝をもちながら)(きたれイエスを礼拝しよう)

「3つの愛」

「365日信仰宣言」

聖 書 ①② ヨハネによる福音書9章1～12節 (P153)  
③ テサロニケ人への第一の手紙1章1～7節 (P319)

音 楽 ドルカス会(②③)

メッセージ ①② 「神と共に見る夢」 坪井永城副牧師  
③ 「力と聖霊と強い確信」 大川従道牧師(46才・V)

賛 美 「明日はどんな日か」 献金  
頌 栄 「主の祈り」 アーメン  
祝 禱

「わたしたちの福音は、言葉だけによらず  
力と聖霊と強い確信とによったからである。」  
(一テサロニケ一の五)

## 【大和ニュース】

☆大川牧師と森屋副牧師は、本日台湾にて御聖務です。お祈りください。

- ・ 本日、モーセ会(12:30・3階&ZOOM)、ハンナ会(12:30地下室)、カレブエステル会(12:30 森2階)SS教師会(12:45シャローム館)、ヨシュア会(13:00フェロシップ)J.PLUS(14:30・森チャペル青年会・学生会・中高生)。

第4礼拝は18:00から、説教は船山伝道師「拾う神」。

- ・ 今週の祈禱会は聖霊大学です。水曜、木曜、説教は小山英児先生。(聖餐式があります)
- ・ 水曜日 SS教師研修会(森チャペル10時)、木曜日ヌイヌイあり。
- ・ 土曜は生花、アブラハム会駐車場清掃、会堂掃除(12:00)、聖歌隊、CBSプラス。
- \* 主日礼拝人数 ①59人(221) ②224人(167) ③228人(226) ④29人=1154人  
定例祈禱会 水曜69人(161) 木曜125人(73)=428人 ※()内は YouTube のライブ人数

## 石の枕

新五千円札の顔・津田梅子が本になった。題は「梅子と旅する」。日本の女子教育のパイオニア。(いのちのこば社フォレストブックス・1500円＋税)

今日からヒズブランドで買うことができる。私にとっては待望の本である。

津田梅子は幕末の1864年に、幕府の外国奉行所の通訳である津田仙と初子の次女として生まれた。日本で最初の女子留学生5人のうちの1人として、強い使命感をもって渡米。当時の日本の女子教育は、良妻賢母になるための教育を身に着けさせることが主な目的でしたが、歳を重ねる内に、女性の真の自立を目指すため、女子教育に仕えたいという志を与えられる。

1900年(明治33年)、「男性と協同して対等に力を発揮できる女性の育成」を掲げ、国内外多くの協力を得て私塾「女子英学塾」(後の津田塾大学)を開校します。

16歳の少女が船に乗ってアメリカへ行く！大冒険であったが、神の不思議な摂理でもあった。(これ以上だとネタバレになるので……。)

ホームステイ先は、ランマン家。ランマン夫妻は、聖公会の熱心な信者で、梅子も毎週日曜学校に通い、受洗。背後にランマン夫妻の熱い祈りがあった。

日本を出発する時、皇后からの「お沙汰書」と共に、異国でのキリスト教への回心は厳禁とされていた。(この本を読んでいくと津田塾に入りたくなる！?)

やがての「梅子の開校式のスピーチより」もすばらしい。「何事によらず、あまり目立たないように出すぎないように、いつも淑やかで謙遜で慇懃(いんぎん)であって頂きたい。～～～そこまで皆様を御導きしたいというのが、私共の心からの願いであります。」(なんと1900年9月14日の開校式でのメッセージである。千代田区三番町の一軒の借家からのスタートである。)

\*クリスチャンの顔が、仏教国の新しいお札の顔になるとは、大谷翔平くんが、外国で大活躍するのに優るとも劣らぬGood Newsだ。やがてGospellにつながることを祈りたい。「全地よ主にむかって喜ばしき声をあげよ」(詩98の4)

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:マルコ16章～ルカ3章 Bコース:申命記29章～ヨシュア記10章